

我が担当区における夏山安全対策

庄川営林署白鳥担当区 後藤 良彦・稲垣 昭勝
困田 周一

1. はじめに

我が白鳥担当区での夏山作業は、鮎立中山国有林をメインに地拵、植付、下刈作業を主作業とし、その他立木調査等を基幹作業職員と共に、実行している。

これらの作業の中で、6月～8月までに実行している下刈作業は、梅雨期に引き続く炎天下での作業環境で、非常に厳しいものである。

特にこの時期は、蜂、マムシに非常に悩まされるため、安全でかつ効率的な作業を進めるよう防蜂網の改良と、安全活動の一環である300事故報告を基に事前に蜂、マムシの生息ヶ所を予知することから、TBMの充実を図ったので報告する。

2. 内 容

(1) 防蜂網の改良

昭和57年度に「無災害65万時間達成を振り返って」を発表した中で、300事故報告の分析結果は、81件の内29件が蜂、虫刺されであり、しかもその29件の作業内容の大部分が下刈作業であった。(図-1)

当時も網、ヘルメットに銀紙をはるなど試みたが、良い結果が得られず、今後の課題になっていたので引き続き防蜂網の改良に取り組んだ。

改良に当たっては雑誌類等に掲載された情報を基に、長所短所等を参考にし、

- ① 保安帽に簡単に脱着できること。
- ② 視野のさまたげにならないこと。

の2点にしばり試作品を5種類作成し、昭和58年度の下刈作業に使用し、表-1のような結果を得ることができた。

この結果②が効果があり、使用し易いという結論を得ましたが、

- ① 風通しが悪く暑苦しい。
- ② 風が吹くと網が顔に当たる。

との欠点があったので次のように改良した。(図-2)

- ① ツバの部分に網目に

(2) 網目に針金を通し形を作った。(製作費は、2,460円)

(2) 蜂及びマムシ生息ヶ所の予知

改良した防蜂網を、昭和59年度に使用したところ、現場の職員からは、「今までは、下刈作業中いつ蜂に刺されるかと気にしながら作業をしていたのに、防蜂網の着用によって蜂への心配がなくなった。しかし真夏の炎天下での防蜂網の着用は、非常に煩わしいので、なんとか良い方法はないか」とTBMの話題となり、少しでも着用しなくても済む方法はないものかと、話し合いを行った結果、蜂の生息しそうな所をあらかじめ調べあげ、マムシの生息も多いことから、過去の300事故報告を基に、駒立中山国有林における、蜂とマムシの生息ヶ所を図上に印し、(図3の1の3)その地図をもとに毎日のTBMの中で、打合せを行い蜂の少なそうな所では、防蜂網をツバの上へ上げ、作業を少しではあるが、煩しきから解放された。

3. 結 果

防蜂網の着用及び、生息ヶ所のTBMでの着用により、過去3ヶ年による300事故報告が、図-4の1~4の2のとおりである。

特に蜂については、年により発生は多少はあるが、防蜂網を着用することによって、昭和57年度の24件が7件と減少した。防蜂網を改良した昭和59年では、6件へと1件の減少であったが、蜂に刺された部位(図-5)は頭面頸部は、3件から1件に減少したことは、大いに効果があったものと思われる。

4. ま と め

災害を未然に防ぐ安全活動の一環として、防蜂網の改良は、一応の成果を納めたが、蜂・マムシの生息ヶ所を図に印し、毎日のTBMで地図を有効に活用することを更に発展させ、災害に結びつく300事故報告が少なくなるよう努めることにより、0災害達成に向けて、安全活動の重要性を職員全員が認識し、行動に移すよう今後も努めたい。

図-1 300 事故報告分析表

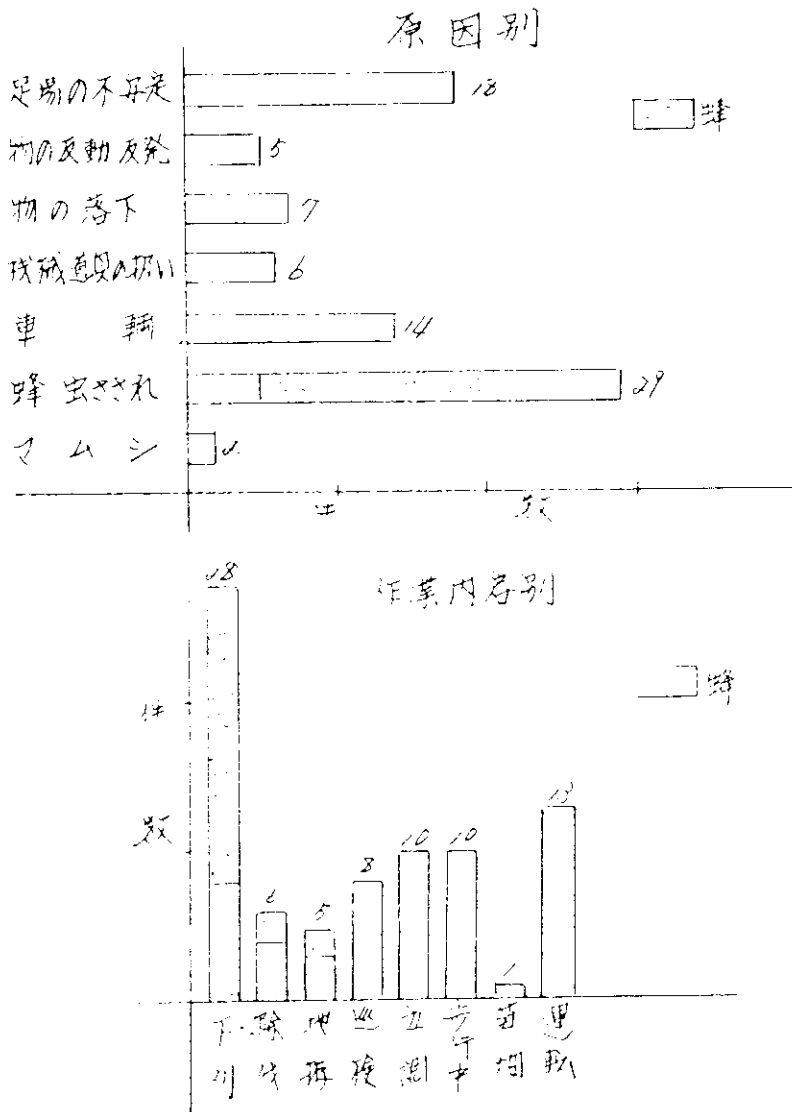


表-1 試作品使用結果

区分	特徴	使用の評価
NO. 1	<ul style="list-style-type: none"> ◦網目は黒で細かい。 ◦網の長さは全面に20cm。 	<ul style="list-style-type: none"> ◦風通しが良い。視野の妨げにはならない ◦防蜂効果少ない。
NO. 2	<ul style="list-style-type: none"> ◦網目は黒で細かい。 ◦網の長さは前が約40cm 後が約20cm。 	<ul style="list-style-type: none"> ◦風通し悪い。風が吹くと網が顔にあたる ◦防蜂効果あり
NO. 3	<ul style="list-style-type: none"> ◦網目は黒で細かい。 ◦網の長さは全面に 約60cm。 	<ul style="list-style-type: none"> ◦風通し悪く着用不便 ◦防蜂効果あり
NO. 4	<ul style="list-style-type: none"> ◦網目は黒で細かい。 ◦網の長さは前が約30cm 後はなし。 	<ul style="list-style-type: none"> ◦風通しが良い。風が吹くと網が顔にあたる ◦防蜂効果少ない
NO. 5	<ul style="list-style-type: none"> ◦網目は黒であらい。 ◦網の長さは前が約20cm 後はなし。 	<ul style="list-style-type: none"> ◦風通しが良い。視野の妨げになる ◦防蜂効果少ない

図-2 改良後の防蜂網

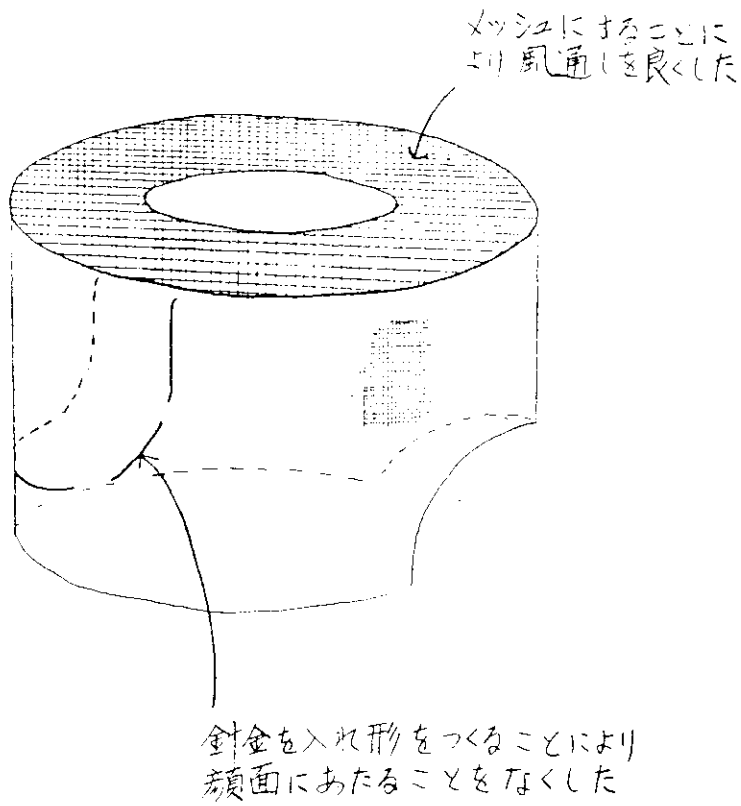


図-3-1 鮎立中山国有林 15、16 林班

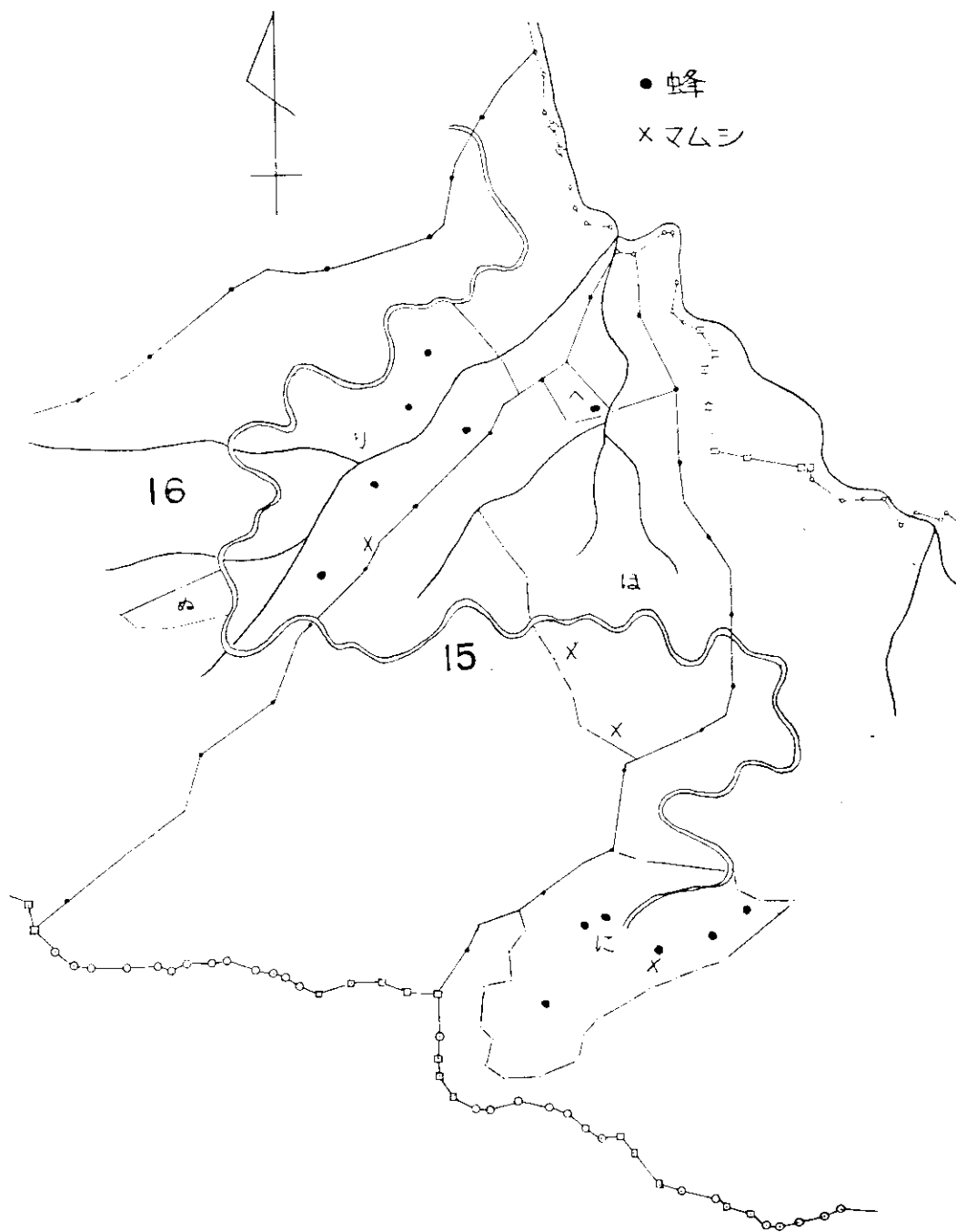


図 3-2 船立中山岡存株 18, 19, 20 林班

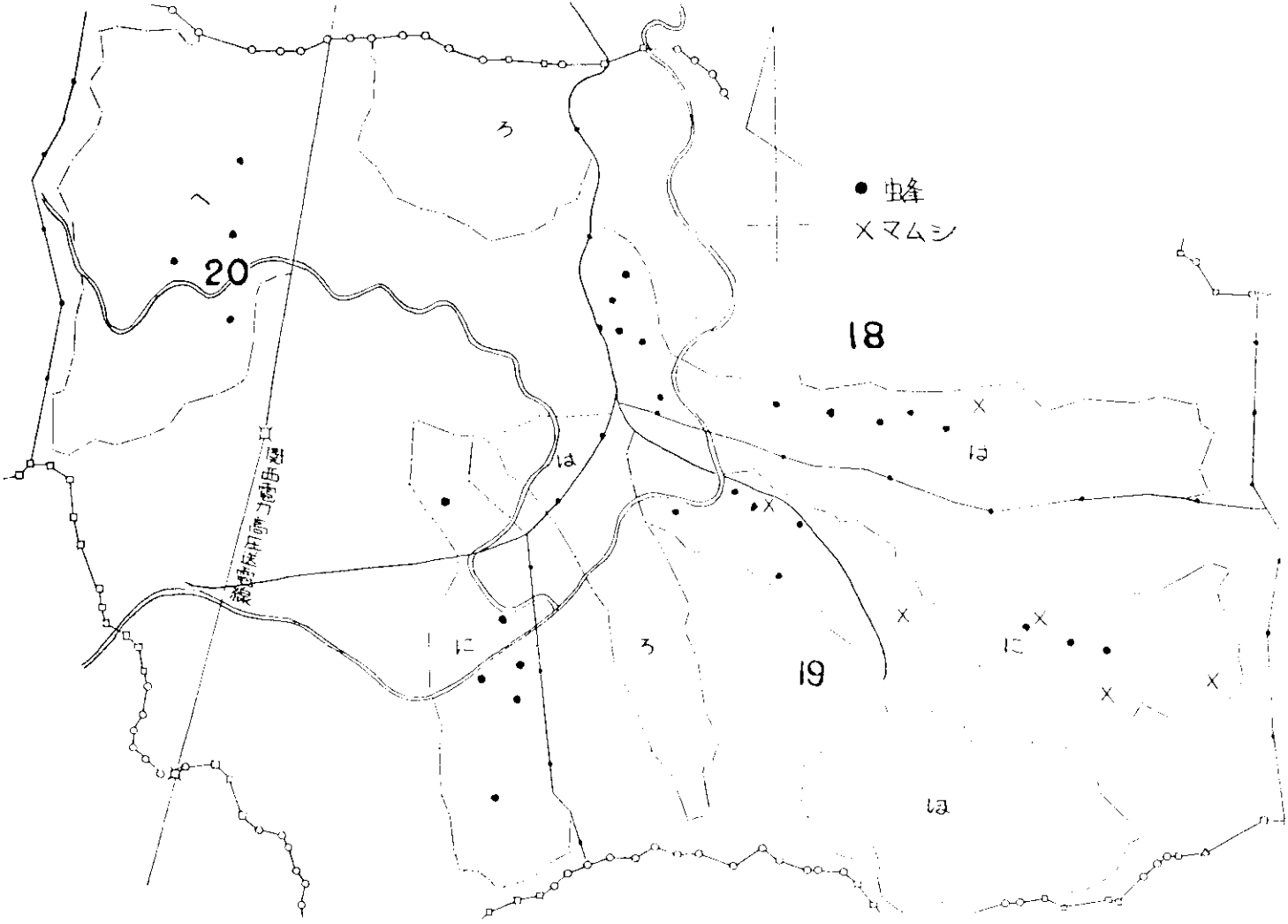


図 3-8 鮎立中山国有林 23, 24 林班

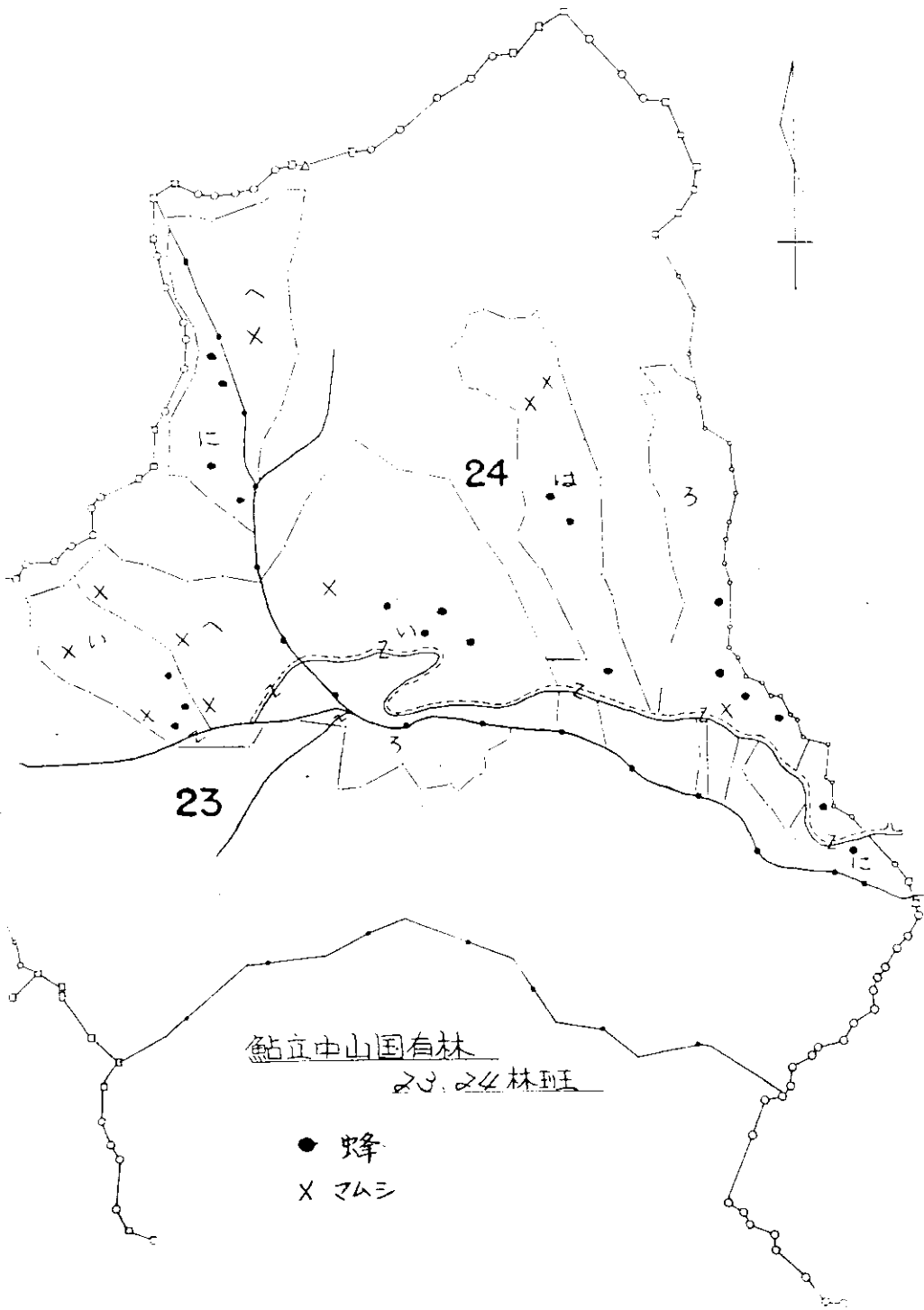


図 4-1 3ヶ年原因別 300 事故通報分析表

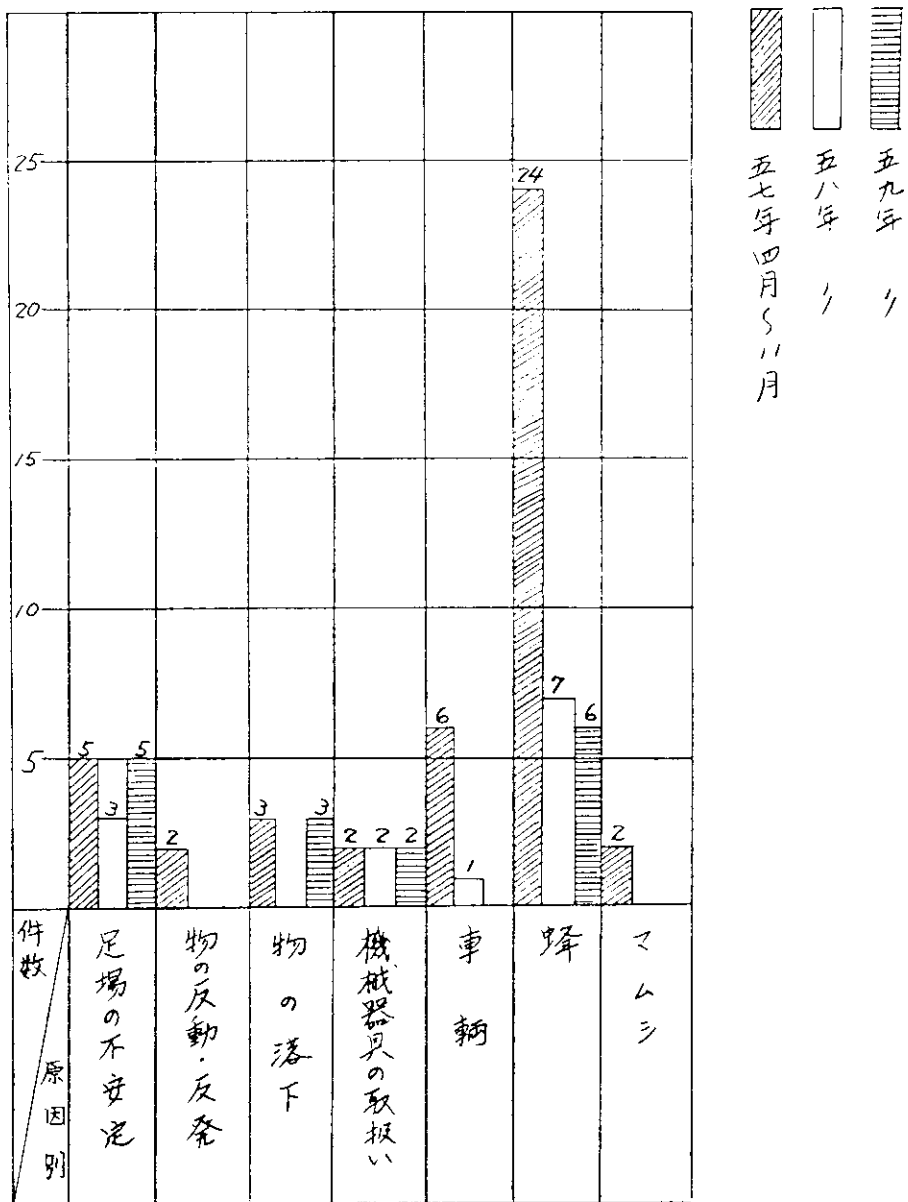


図4-2 3ヶ年作業内容別300事故通報分析表

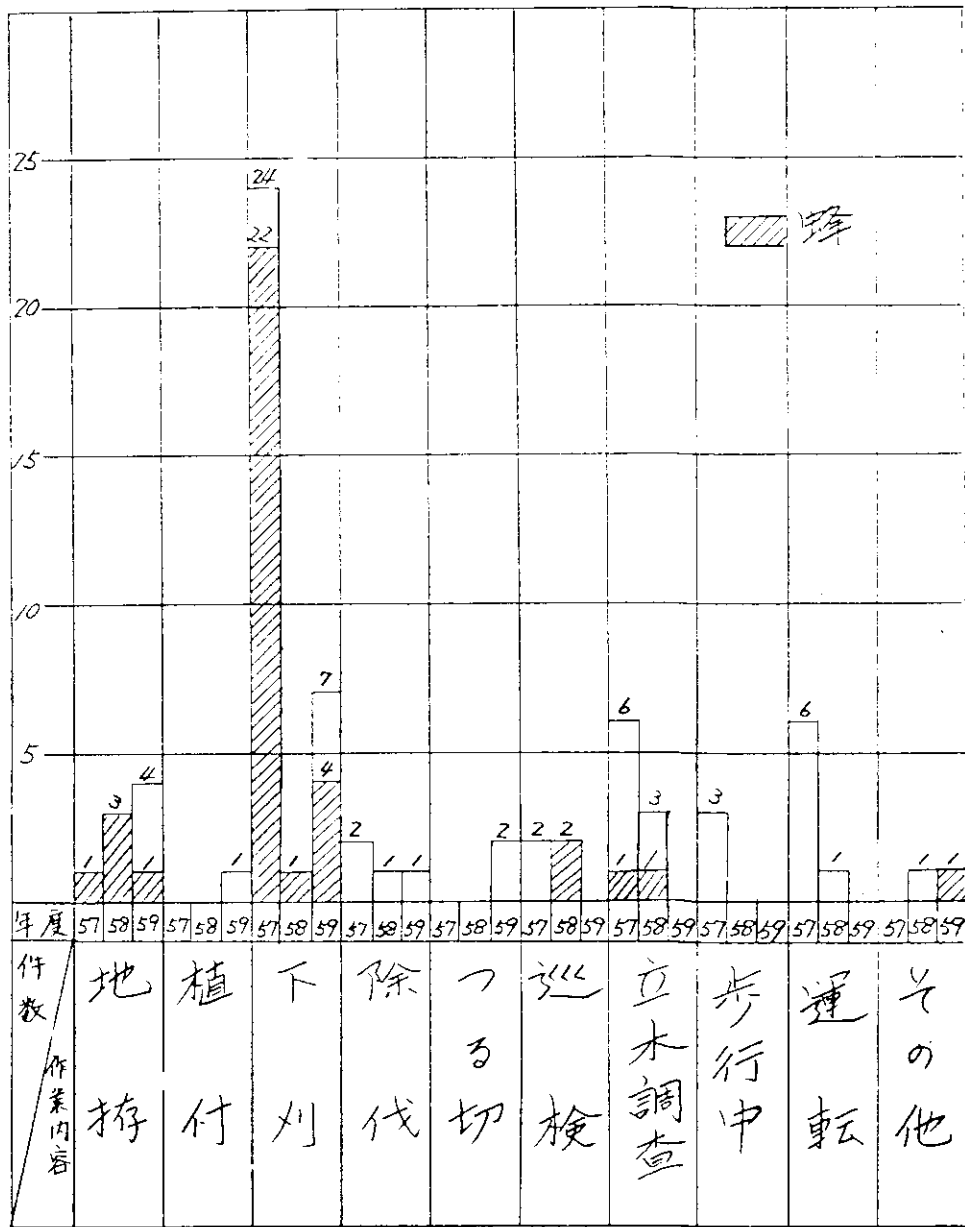


図-5 蜂による部位別 300 事故報告 3ヶ年推移表

